

平成 31 年度 佐賀大学一般入試学生募集要項 (インターネットによる出願受付)

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ → 一般入試](#)」からアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいませようお願いいたします。

2 理工学部及び農学部の改組について

佐賀大学では「地域創生の中核となる人材」を育成するため、平成 31 年 4 月に理工学部及び農学部の改組を行います。詳しくは、「[改組リーフレット](#)」をご覧ください。

(1) 理工学部

1) コース配属について

理工学部では、これまでの 7 学科体制を 1 学科体制とし、12 の専門コースを設けています。まず 1 年次に学部共通科目や幅広い分野の大学教育に触れながら、自分の適性や関心などに基づき 2 年次にコース配属を行います。

本募集要項の一般入試では理工学科として募集する大括り入試を実施しますので、2 年次にコース配属します。

2) コース紹介

【数理分野】

○数理サイエンスコース

代数・幾何・解析などの数学の修得を基に、キャリアパスを想定した確率・統計を学んで、教職・情報技術・金融・保険などの分野での活躍を目指します。

【情報分野】

○知能情報システム工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえに人工知能、データサイエンスなどのコンピュータを高度に利用する分野での活躍を目指します。

○情報ネットワーク工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえにネットワーク、ソフトウェアなどの高度基盤技術の開発とシステム実現での活躍を目指します。

【化学分野】

○生命化学コース

化学の基本となる無機化学、有機化学、物理化学、分析化学を学び、化学者として化学、製菓、食品などの分野での活躍を目指します。化学分野では生命化学コースのみ教員免許を取得することができます。

○応用化学コース

材料化学を核とし、化学と工業の融合を進め、材料開発や化学工業に強い化学技術者として有機・無機工業化学などの分野での活躍を目指します。

【物理学分野】

○物理学コース

科学技術支える物理学を広範囲に教育研究し、中学・高校の理科教育や情報技術、宇宙利用、材料開発など、社会の広い分野での活躍を目指します。

【機械工学分野】

○機械エネルギー工学コース

液体、熱、海洋エネルギーなどの有効利用を中心に学び、高度エネルギー利用技術に強い機械工学技術者として幅広い分野での活躍を目指します。

○メカニカルデザインコース

様々な産業分野における開発・設計・生産とそれらのシステムで必要となる機械工学分野の専門知識を学び、モノづくりに強い技術者としての活躍を目指します。

【電気電子工学分野】

○電気エネルギー工学コース

電気エネルギーの発生・変換・利用などの基礎技術を身につけ、工業・医療・農業などの様々な産業分野で活躍できる電気技術者を目指します。

○電子デバイス工学コース

IoTを支える電子デバイス技術や情報通信を学び、ソフトウェアにも強いハードウェア技術者としてエレクトロニクスや情報通信分野での活躍を目指します。

【都市工学分野】

○都市基盤工学コース

安全・安心で豊かな地域社会の構築に貢献できる技術者として、都市基盤の整備・維持管理の分野での活躍を目指します。

○建築環境デザインコース

建築・都市空間およびその周辺環境の整備・改善・保全に対してアイデアとリアリティに富む計画設計等ができる技術者として、地域創生への貢献を目指します。

(2) 農学部

1) コース配属について

農学部ではこれまでの3学科体制を1学科体制とし、4つの専門コースを設けています。1年次に農学の基礎知識を身につけた上で、2年次から4つの教育研究コースへと進んでいきます。

本募集要項の一般入試では生物資源科学科として募集する大括り入試を実施しますので、2年次にコース配属します。

2) コース紹介

○生物科学コース

地域の特色である生物資源を活用した、新規農産物や新品種の開発、効率的な生産技術の開発など、生物資源の開発と応用に関する教育研究を行うと同時に、地域の新産業の育成にも貢献します。

○食資源環境科学コース

地球規模の課題ともなっている環境保全やエネルギー開発をはじめ、農業生産システムに関する先端技術の開発を行うことで、農業の技術革新を地方から先導し、地域の農業基盤を支えます。

○生命機能科学コース

実験を重視したカリキュラムにより、食品、医薬・化粧品、環境などの分野における科学技術の発展を推進する能力を備えた人を育成し、地域生物資源の活用に関する研究にも貢献します。

○国際・地域マネジメントコース

農業ビジネス戦略や地域経済の振興につながる他産業との連携の構築、健康で豊かなくらしの基盤となる地域資源や環境の保全、農山漁村コミュニティの活性化など、国際的な課題を教育研究します。

3 試験実施日程等

	学 部	インターネット 出願登録期間	出願書類提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
前期 日程	教育学部	平成31年1月21日(月) ～ 平成31年2月6日(水)	平成31年1月28日(月) ～ 平成31年2月6日(水)	平成31年2月25日(月)	平成31年3月9日(土)	平成31年3月11日(月) ～ 平成31年3月15日(金)
	芸術地域 デザイン学部					
	経済学部					
	理工学部					
	農学部					
医学部	平成31年2月25日(月) 平成31年2月26日(火)					
後期 日程	教育学部	平成31年1月21日(月) ～ 平成31年2月6日(水)	平成31年1月28日(月) ～ 平成31年2月6日(水)	平成31年3月12日(火)	平成31年3月22日(金)	平成31年3月24日(日) ～ 平成31年3月27日(水)
	芸術地域 デザイン学部					
	経済学部					
	理工学部					
	農学部					
医学部	平成31年3月12日(火) 平成31年3月13日(水)					

※インターネット出願登録期間とは、志望学部・学科、個人情報及び特色加点申請書（理工学部・農学部のみ）の登録ができる期間です。ただし、1月21日(月)～1月27日(日)までは、検定料の振込はできません。

4 募集人員

学部	学科等			募集人員			備 考
				前期日程	後期日程	合計	
教育学部	学校教育課程	幼小連携教育コース	幼小発達教育専攻	15	5	20	○幼小連携教育コースは、入学後それぞれの専攻に分かれます。
			特別支援教育専攻				
	小中連携教育コース	初等教育主免専攻	43	12	55		
		中等教育主免専攻	12	5	17		
小 計			70	22	92		
芸術地域デザイン学部	芸術地域デザイン学科	芸術表現コース	美術・工芸分野	30	10	40	○2年次にそれぞれの分野に分かれます。
			有田セラミック分野				
	地域デザインコース	地域コンテンツデザイン分野	25	15	40		
		キュレーション分野					
		フィールドデザイン分野					
小 計			55	25	80		
経済学部	経済学科		70	20	90	○3学科の中から順位を付けて第3志望まで志望できます。	
	経営学科		30	20	50		
	経済法学科		35	25	60		
	小 計			135	65		200
医学部	医学科		50	10	60		
	看護学科		35	5	40		
	小 計			85	15		100
理工学部	理工学科	数理分野	数理サイエンスコース	269	90	359	○2年次にそれぞれのコースに分かれます。
		情報分野	知能情報システム工学コース				
			情報ネットワーク工学コース				
		化学分野	生命化学コース				
			応用化学コース				
		物理学分野	物理学コース				
		機械工学分野	機械エネルギー工学コース				
			メカニカルデザインコース				
		電気電子工学分野	電気エネルギー工学コース				
電子デバイス工学コース							
都市工学分野	都市基盤工学コース						
	建築環境デザインコース						
小 計			269	90	359		
農学部	生物資源科学科	生物科学コース		74	32	106	○2年次にそれぞれのコースに分かれます。
		食資源環境科学コース					
		生命機能科学コース					
		国際・地域マネジメントコース					
小 計			74	32	106		
合 計				688	249	937	

(備考) 推薦入試Ⅰ、佐賀県推薦入学特別入試及び教育学部のAO入試の合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は、一般入試の前期日程の合格者で補充します。また、推薦入試Ⅱの医学部医学科については、一般入試の後期日程の合格者で補充します。AO入試の芸術地域デザイン学部、理工学部、農学部については、一般入試の合格者で補充します。後期日程の募集人員には、帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員(若干人)を含みます。

5 出願資格

本学へ出願できる者は、志望する学部・学科等が指定する平成31年度大学入試センター試験の所定の教科・科目（14,15ページ参照）を受験し、かつ、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校」といいます。）を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）同条第7号により出願を希望し、他大学において入学資格の認定を受け、本学に出願を希望する者については、平成31年1月24日(木)までに佐賀大学入試課に申請してください。

なお、申請は、封筒表面に「大学入学資格認定書交付申請」と朱書の上、書留で郵送してください。

〈参考〉学校教育法施行規則第150条第7号

大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

6 出願手続

- (1) 出願完了には、下記①～④の全ての手続きが必要です。いずれか一つでも期間内に完了できていない場合、願書が受理できません。

- ① インターネットによる出願情報登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）

Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

- ② インターネットによる特色加点の申請内容登録（理工学部・農学部のみ）（17ページ参照）

特色加点申請書は①の出願登録後、引き続きパソコン、タブレット端末等から登録してください。

- ③ 検定料の支払い

- ④ 出願書類等（8,9ページ参照）の提出（郵送）

出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、調査書等の必要書類とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、出願書類提出期間内に本学に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、持参による提出は原則認めません。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録が行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。

●インターネット出願登録について

[インターネット出願登録ページ](#)にアクセスし、[ガイダンスページ](#)にて出願方法および検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。（本学が出願登録業務を委託した外部サイトに繋がります。）

なお、出願登録期間前でも出願デモサイトからインターネット出願を体験できますので、佐賀大学ホームページよりご利用ください。

●出願内容の確認について

- インターネット出願においては、検定料の支払い手続きが完了した後は選択科目、志望学部・学科等の出願内容及び特色加点申請書の内容を変更することはできません。

- 検定料の支払い前であれば、登録内容の変更・削除が可能です。

- 出願内容に間違いがないかを確認するには、必要事項の入力が完了した時点で入力内容の確認画面より出願確認票（確認用）を印刷します。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、次の手続きに進むことを推奨します。

●受験票について

平成31年2月13日(木)までに、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願受験番号確定のご連絡メール」を送信します。インターネット出願システムの「申し込み一覧」を使ってA4用紙に受験票を印刷し、受験時に必ず持参してください。

●入学検定料

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払いください。なお、振り込み手数料として別途640円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 第1段階選抜の不合格者に対しては、検定料のうち13,000円を返還します。また、入試成績開示を請求された方には成績通知手数料(400円)を返還します。第1段階選抜結果を通知する際に「検定料返還請求書」等を送付しますので、期日までに手続きを行ってください。
- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、入試課までお問い合わせください。

(1) 出願に際しては、次の事項について十分留意してください。

ア 志願者は、各大学が行う個別学力検査について、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、同一大学の「前期日程」の学部と「後期日程」の学部は併願することができます。

イ 国公立大学・学部の推薦入試の合格者は、当該推薦入試を実施する大学・学部の定める手続きにより平成31年2月19日(火)までに入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

ウ 国公立大学・学部のAO入試の合格者は、当該AO入試を実施した大学・学部の定める手続きにより平成31年2月19日(火)までに入学辞退した者を除いて、本学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

エ 前期日程試験に合格し、平成31年3月15日(金)までに入学手続きを行った者は、本学及び他の国公立大学が行う後期日程の試験を受験しても合格者とはなりません。

オ 書類等の不備のものは受理しません。

●問い合わせについて

○AI-Campus

- ・人工知能(AI)を活用した受験生向け入試問合せ「AIヘルプデスク」サービスとして、佐賀大学ウェブサイトから入試に関する質問や相談に365日24時間いつでも回答します。
- ・アクセス方法：本学ホームページ「受験生の方へ」から[「AI-Campus」](#)バナーをクリック

○インターネット出願システムについての問い合わせ

- ・操作方法、入学検定料支払い方法、証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
志願受付操作サポート窓口、TEL:0120-752-257
出願登録期間の9:00~20:00(土日祝も含む)

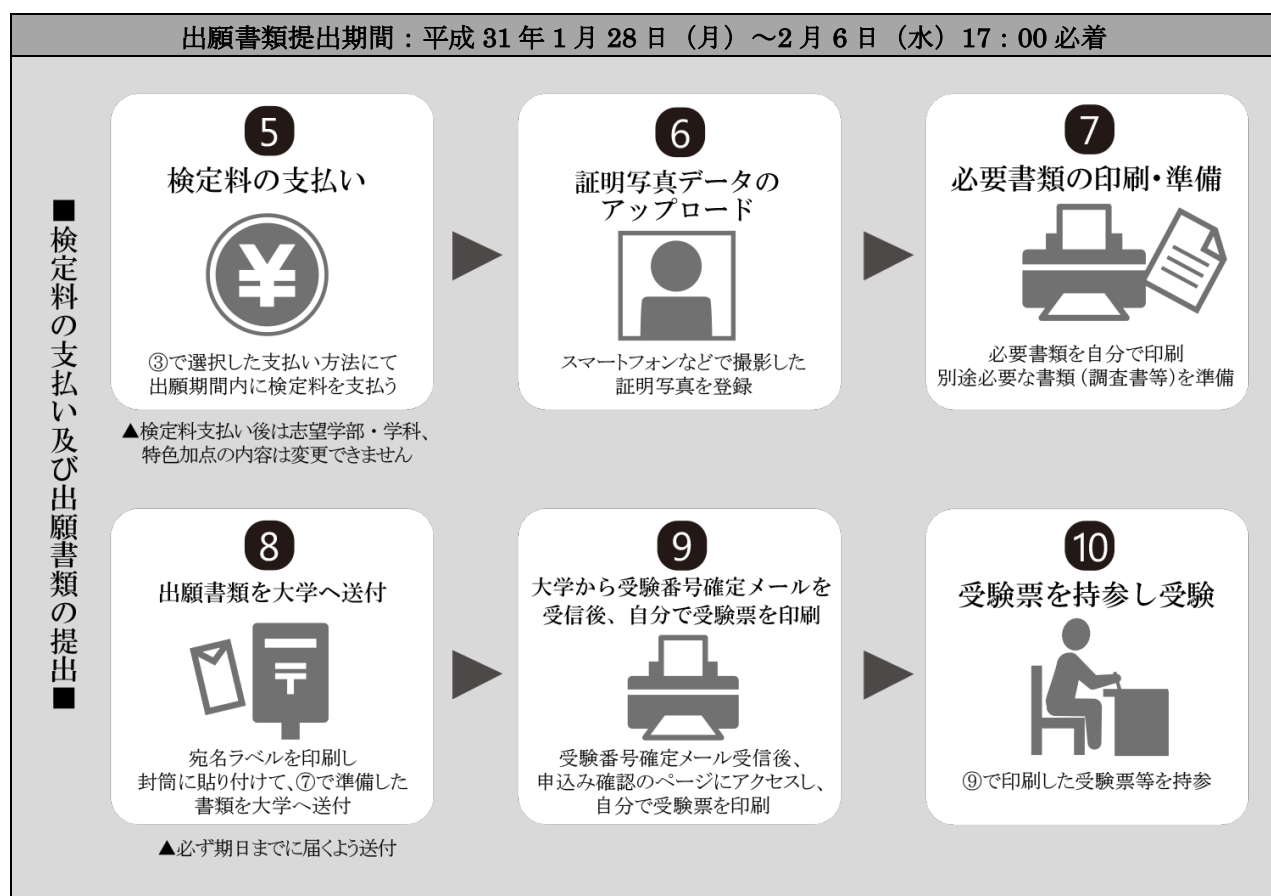
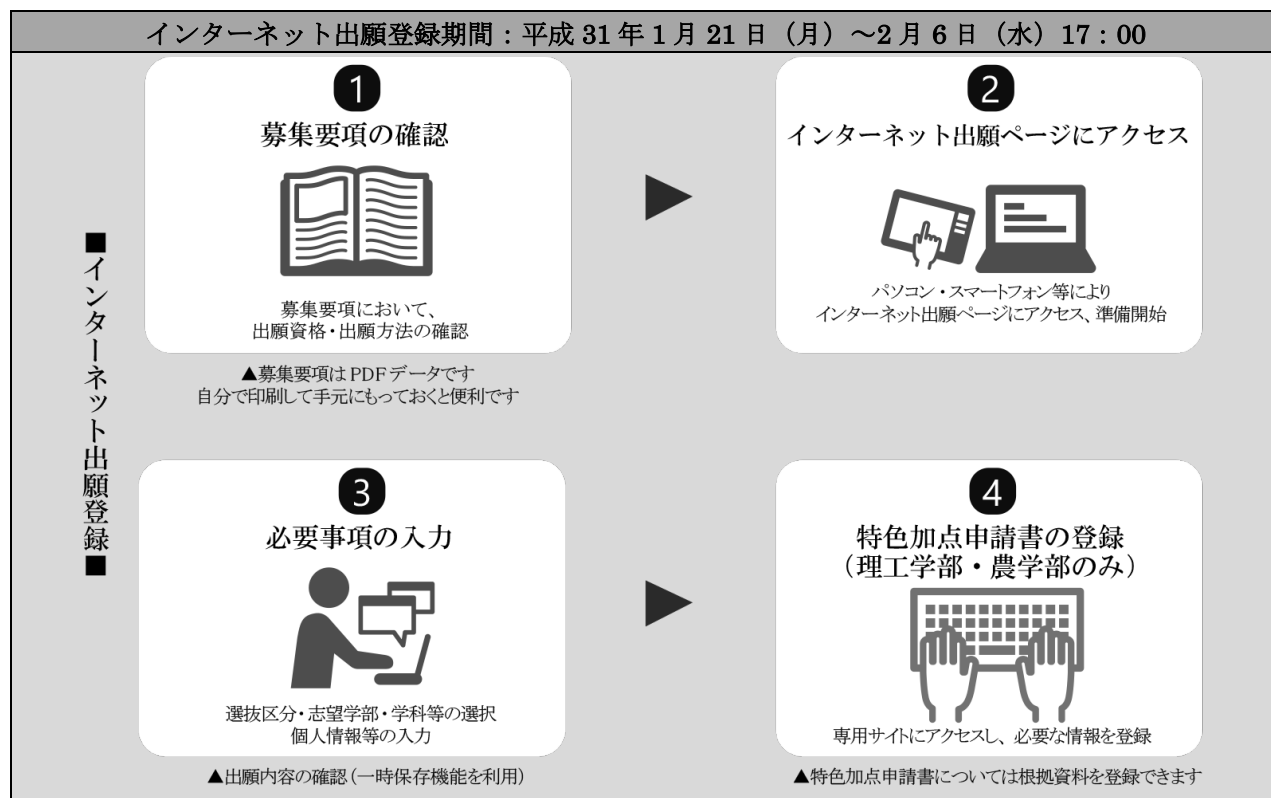
○特色加点申請書の登録についての問い合わせ

- ・操作方法、根拠資料のアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
J-Bridge Systemお問い合わせ窓口、TEL:03-6811-5568
出願登録期間の9:00~18:00(土日祝も含む)

○入試全般についての問い合わせ

- ・出願資格、入試科目、出願書類 など
- ・お問い合わせ先
佐賀大学学務部入試課、TEL:0952-28-8178(平日の9:00~17:00)
e-mail: contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

〈インターネット出願の流れ〉



●出願に必要な書類等

出願書類等		内 容
インターネット出願システムより登録・印刷	出願確認票	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、「大学入試センター試験成績請求票」を貼り付けていただき、出願確認票に印字されている成績請求票番号と貼り付けた成績請求票番号が一致していることを確認の上、提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。
	証明写真データ	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータをアップロードしてください。
	宛名ラベル	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332 mm））に貼り付けてください。
専用システムより登録・印刷	特色加点申請書	インターネット出願登録システムと連動した専用サイトにアクセスし、所定の項目を登録してください。 登録した内容について根拠資料がある場合は登録してください。根拠資料はword, excel, jpg, pdfなど様々なデータの他、YouTubeなどにアップロードした動画等も利用できます。（17ページ参照） 登録内容について専用サイトより印刷したものを提出してください。ただし、システム内に印刷機能はありませんので、ブラウザの印刷機能を使って印刷してください。根拠資料の書面での提出は不要です。 （印刷書類は確認用であり、評価に使うものではありません。）
出願に必要な書類	大学入試センター試験成績請求票	大学入試センターから交付されている「 前 平成31センター試験成績請求票国公立前期日程用」又は「 後 平成31センター試験成績請求票国公立後期日程用」を出願確認票の所定欄に貼り付けてください。 （再発行を受けた場合は、再発行の方を使用してください。）
	調査書	① 高等学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者は、出身学校において文部科学省の定めた様式により出身高等学校長が作成、厳封したものを提出してください。 ② 調査書には、学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で、学校長が責任をもって推薦できる者については「学習成績概評」欄にⒶと標示することができます。備考欄にはその理由を必ず記載してください。 ③ 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。 ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含みます。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目の一部を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。 ⑤ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格取得者、GCE-Aレベル資格取得者、国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS）から認定を受けた外国に所在する教育施設において12年の課程を修了した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし、高等学校に在学したことがある者は、調査書も併せて提出してください。また、国際的な評価団体から認定を受けた外国に所在する教育施設において12年の課程を修了した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、当該施設が国際的な評価団体から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。

出願書類等		内 容
出願に必要な書類	履歴書 (医学部志願者のみ)	本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、自筆で記入してください。
	英語外部検定試験 成績証明書 (申請者のみ)	英語外部検定試験の成績を利用する者は、受験した検定試験(10ページ参照)の成績証明書等を出願書類と併せて提出してください。証明書は写しも可としますが、GTEC(4技能)及びTOEFL iBTは原本を提出してください。申請できる検定試験の成績は1件です。また、有効期限は、平成29年4月1日以降に受験した検定試験に限ります。 なお、インターネット出願登録時に検定試験の種別及び受験(テスト)IDを登録してください。入力がない場合や間違った情報を登録した場合、登録した検定試験は利用できない場合があります。 成績証明書等が出願期間内に届かなかった場合は、登録した検定試験は利用できません。 成績証明書のサンプルを掲載したウェブサイト ・英検： 合格証明書 、 CSEスコア証明書 ・TEAP： 成績表 ・GTEC(4技能)： GTEC OFFICIAL SCORE CERTIFICATE【4技能版】 ・GTEC CBT： Score Report
	入学検定料免除申請書類 (申請者のみ)	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。

(1) 東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に入試課へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア) 「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内、募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ) 「被災証明書(写し可)」(上記1.(ア)の①又は(ウ)の①に該当する者)

(ウ) 「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1.(ア)の②又は(ウ)の②に該当する者)

(エ) 「被災証明書(写し可)」(上記1.(イ)に該当する者)

(2) 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

7 入試方法, 配点等

- (1) 入学者の選抜は、大学入試センター試験、個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に判断し、合格者を決定します。
- (2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等、本学において行う個別学力検査等、その他の能力及び適性等に関する検査は、14, 15ページのとおりとします。

なお、大学入試センター試験の受験を要する教科・科目と個別学力検査等の教科・科目等のうち一つでも受験しなかった者は、失格とします。

- (3) 大学入試センター試験の成績は、平成31年度大学入試センター試験の成績を用います。

- (4) 英語外部検定試験の一般入試での利用について

佐賀大学では、平成30年度一般入試より、積極的に英語の技能を活用し、主体的に考えを表現することができる学生を求めるとともに、英語のコミュニケーション能力を適切に評価する選抜方法を加えました。これにより志願者は、英語外部検定試験の結果を一般入試（前期日程及び後期日程）に申請できます。

- ① 申請できる検定試験（4技能受験必須）

- ・ 実用英語技能検定（CSE2.0）
- ・ TEAP（4技能）
- ・ GTEC（4技能）
- ・ GTEC CBT
- ・ TOEFL iBT

※実用英語外部検定試験（CSE2.0）については、4技能のCSEスコアが記載されているものであれば、CBT試験の成績も利用できます。

- ② 佐賀大学の利用方法

- ・ 検定試験の成績を換算表に基づき、大学入試センター試験（英語）の得点に換算し、大学入試センター試験の成績とみなして合否判定に利用します。
- ・ 検定試験の換算点が、大学入試センター試験（英語）の得点より高い場合は、検定試験の換算点を採用します。

- ③ 換算表

実用英語 技能検定 (CSE2.0)	TEAP (4技能)	GTEC (4技能)	GTEC CBT	TOEFL iBT	⇒	センター試験 (英語) 得点率
2,200 以上	270 以上	1,140 以上	1,100 以上	61 以上	⇒	90%
2,100 - 2,199	235 - 269	1,080 - 1,139	1,030 - 1,099	52 - 60	⇒	80%
2,000 - 2,099	220 - 234	1,010 - 1,079	950 - 1,029	45 - 51	⇒	70%

- ④ 大学入試センター試験の受験について

英語外部検定試験の利用を申請した場合においても、大学入試センター試験の英語（リスニングを含む）を受験しなかった場合は失格となります。

- (5) 2段階選抜（医学部医学科）

- 前期日程

医学部医学科において、入学志願者が募集人員の約5倍を上回り、試験を適切に行うことが困難であると予想される場合は、大学入試センター試験の成績及び調査書の審査による選抜を行い、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。

- 後期日程

医学部医学科において、入学志願者が募集人員の約10倍を上回り、試験を適切に行うことが困難であると予想される場合は、大学入試センター試験の成績及び調査書の審査による選抜を行い、その合格者に対して調査書の追加として自己推薦書を提出させ、個別学力検査等を実施します。

※第1段階選抜の実施状況（実施の有無のみ）は、本学のホームページでお知らせします。

※第1段階選抜を実施しない場合は、志願者全員に、第1段階選抜を実施した場合は、合格者に「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信するとともに、別途、自己推薦書（後期日程のみ）を郵送します。なお、第1段階選抜不合格者には「不合格通知」及び「検定料返還請求書」を郵送します。同通知が前期日程は、平成31年2月13日(水)までに、後期日程は、平成31年2月21日(木)までに到着しない場合は、医学部学生課入試担当（電話0952-34-3130）にお問い合わせください。

(6) 自己推薦書（医学部後期日程）

医学部後期日程においては「自己推薦書」が評価の対象となっております。「自己推薦書」の用紙は、平成31年2月21日(休)までに郵送しますので、所定の期日までに提出してください。

なお、「自己推薦書」を所定の期日までに提出しなかった者は失格とし、個別学力検査等「面接試験」を受験できません。

特色加点制度について

「特色加点」とは、志願者の積極的なアピールと高等学校入学以降の主体的な活動を喚起することを目的とした佐賀大学の新しい制度です。センター試験、個別試験などの合計点（以下、「当初配点」という。）とは別に、加点枠を設けます。

特色加点は、志願者が取り組んできた様々な活動や実績を踏まえた申請内容を評価の対象とします。申請された活動・実績の概要や取り組み状況、志望分野との関連性、入学後に期待できる主体的な学習行動や活動、根拠資料の内容等について、アドミッション・ポリシーの観点から評価します。志願者の申請を原則とし、申請がなければ当初配点のみで合否判定を行います。各学部の評価の考え方は、以下の通りです。

【理工学部・農学部】（前期・後期）

申請する活動・実績は、高等学校入学以降に取り組んだ主体的な活動や実績であれば何でも構いません。志望学部の学びを理解し、入学後に何を生かせるかなどをしっかりと考えた上で積極的にアピールしてください。申請内容を補完する根拠となる資料等も重要です。アドミッション・ポリシーで示す「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」について総合的に評価します。活動・実績の具体例として、研究活動（探究型学習、課題研究、各種教育プログラムなど）、課外活動（部活動や生徒会活動など）、社会活動（ボランティア、地域活動など）、資格・検定取得、コンテスト等の実績、海外留学経験、その他主体的な活動などが考えられます。

理工学部及び農学部の合否判定について

一般入試（前期・後期）は、センター試験及び個別学力検査（個別試験）の成績、並びに「特色加点」により合格者を決定します。合否判定は以下の手順で実施します。

- (1) センター試験得点と個別試験得点を合計した成績上位者において、「特色加点」の配点により合格の可能性が生じる受験者までを「1次選考適格者」とします。
- (2) 「2次選考」は、1次選考適格者に対し、センター試験得点と個別試験得点の合計点に、「特色加点」内容の採点結果を加えた総合計点にて合否判定を行います。その際、「特色加点」分を加えなくても合格基準点を上回る受験者に対しては「2次選考」を免除し、合格者として扱います。
- (3) 「特色加点」を申請しなかった場合は、「特色加点」分は0点として扱います。

※合否結果の通知は最終結果のみとし、1次選考・2次選考別には行いません。

※「特色加点」として申請できる取組みの年限は、高等学校入学後のものとします。過年度卒業者は卒業後の取組みでも構いません。

平成31年度個別学力検査等の出題範囲及び試験方法について

【数学】

出題範囲は次のとおりです。

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bの場合

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは、全範囲から出題します。数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

- (2) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの場合

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

【総合問題】

文章（英文を含む）や資料（図表、写真、絵、地図など）を題材に、読解力、論理的思考力、分析力、考察力を問います。

【問題解決・提案力テスト】

地域や社会に関する課題や事象に対する解決策や提案を、文章や図表、絵などにより、解答用紙に簡潔にまとめたものについて、企画力、発想力、表現力等を含む問題解決能力及び提案力を総合的に評価します。

試験時には鉛筆（シャープペンシルを含みます。）、消しゴム、コンパス、三角定規、直線定規を持参してください。これら以外の筆記用具は大学で用意します。

芸術地域デザイン学部芸術表現コース実技検査の選択方法と持参道具について

(1)前期日程

「センター試験3科目型」で受験する者は、インターネット出願時に1)～3)のいずれかを選択します。

「センター試験4科目型」で受験する者は、発想・企画プレゼンテーションを選択します。なお、出願後の変更はできません。

実技検査（描写表現）

- 1) 木炭による石膏デッサン
- 2) 鉛筆による石膏デッサン
- 3) 水彩による静物着彩

実技検査（発想表現）

発想・企画プレゼンテーション

(2)後期日程

インターネット出願時に1)～4)のいずれかを選択します。なお、出願後の変更はできません。

実技検査（描写表現）

- 1) 木炭による石膏デッサン
- 2) 鉛筆による石膏デッサン
- 3) 水彩による静物着彩

実技検査（発想表現）

4) 発想・企画プレゼンテーション

試験時には以下のものを持参してください。

◇木炭による石膏デッサン

木炭、消し具（パン、消しゴム、練りゴム）、ガーゼ、定着液等、木炭デッサンに必要な描画道具一式。なお、木炭紙、イーゼル、カルトンは大学で用意します。

◇鉛筆による石膏デッサン

鉛筆、消し具（消しゴム、練りゴム）、鉛筆削り、定着液等、鉛筆デッサンに必要な描画道具一式。なお、木炭紙大画用紙、イーゼル、カルトンは大学で用意します。

◇水彩による静物着彩

鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、水彩絵具（透明水彩に限ります）、筆、筆洗、筆ふき、パレット等、静物着彩に必要な描画道具一式。なお、B3イラストレーションボード（水彩用紙）、イーゼル、カルトンは不要です。

◇発想・企画プレゼンテーション

鉛筆、消し具（消しゴム、練りゴム）、鉛筆削り、色鉛筆、直線定規、三角定規、コンパス。なお、A2イラストレーションボード、下書き用紙は大学で用意します。

平成31年度大学入試センター試験の科目選択及び得点の取扱い等について

(1) 地歴・公民

1) 学部・学科等が受験科目を1科目と指定している場合に2科目受験した場合の取扱いについては、「第1解答科目」の得点を採用します。

学部・学科等が指定した科目は、必ず「第1解答科目」で受験してください。

2) 学部・学科等が指定する科目を「第1解答科目」で受験せず、「第2解答科目」で受験した場合は、0点として取扱います。

なお、受験が認められていない同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択した際に、「第1解答科目」を学部・学科等が指定していない科目を受験し、「第2解答科目」で受験した場合は、無資格として取扱い、検定料の一部を返還します。

*参考（取扱い例）

地歴・公民の指定科目	第1解答科目の受験科目	第2解答科目の受験科目	得点の取扱い
世界史B，日本史B， 地理B，倫理・政経から1	世界史B	地理A	第1解答科目の「世界史B」を採用
	地理A	世界史B	地歴・公民の得点は0点
	世界史A	世界史B	無資格とします。

(2) 理科

- 「基礎を付した科目」は、「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」の4出題科目のうちから2出題科目を選択し受験しなければなりません。
- 「基礎を付していない科目」とは、「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」を表します。
- 学部・学科等が「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から2科目と指定する場合に「物理」と「物理基礎」など，同一名称を付した科目を選択することはできません。
- 学部・学科等が受験科目を1科目と指定している場合に「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は，「第1解答科目」の得点を採用します。また，「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」を受験した場合は，高得点を採用します。

(3) 数学

- 学部・学科等が受験科目を1科目と指定している場合に2科目受験した場合は，高得点の科目を採用します。
- 医学部，理工学部，農学部については，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

(4) 複数教科・科目間の選択にかかる得点の取扱いについて（指定科目数を超えて受験している場合）

複数教科間の科目採用については，高得点順とします。ただし，地歴・公民及び理科（「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」を受験した場合を除く。）においては，「第1解答科目」を優先します。

(5) 外国語

外国語において英語を受験した者については，リスニングを受験してください。リスニング非受験の者については，失格とします。

（大学入試センターにおいて審査の上，リスニングの免除を許可された者を除きます。）

筆記試験200点満点，リスニング50点満点を以下のとおり換算し，利用します。

学 部	日程	筆記試験	リスニング	合計
教 育 学 部	前期・後期	160点	40点	200点
芸術地域デザイン学部	前期・後期	160点	40点	200点
経 済 学 部	前期・後期	160点	40点	200点
医 学 部	前期・後期	112点	28点	140点
理 工 学 部	前期	160点	40点	200点
	後期	120点	30点	150点
農 学 部	前期・後期	80点	20点	100点

※リスニングを免除された者については，各学部とも，筆記試験（200点満点）の得点を合計欄の点数に換算し，利用します。

平成31年度一般入試実施教科・科目

日程	学部・学科等	募集人員	大学入試センター試験																				2段階選抜	備考								
			外国語				国語				数学				地理歴史・公民				理科						教科科目数							
			英語	ドイツ語	フランス語	韓国語	科目数	国語	数学I	数学II A	数学II B	簿記	科目数	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治経済			倫理・政経	科目数	基礎	専門	科目数	満点		
前期	学校教育学課程 幼小連携教育コース	15	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100~200	A,B,C,D	100~200	1	5又は6・7	地歴・公民・理から3	
		43	初等教育主専攻 地歴・公民2科目型	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100	A,B,C,D	100	1		5又は6・7
			理科2科目型	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100	C,D	200	2		5-7
		12	中等教育主専攻 地歴・公民2科目型	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100	A,B,C,D	100		1
	理科2科目型		○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100	C,D	200	2	5-7		
	芸術地域デザイン学部	芸術表現コース	30	○	○	○	○	○	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	1	200	(100)	(100)	A,B,C,D	(100)	1	3-3	地歴・公民・数・理から1	
			4科目型	○	○	○	○	○	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	0	200	(0~200)	(0~100)	A,B,C,D	(0~200)	0		3又は4・4
		地域デザインコース	25	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	100	100	A,B,C,D	100	1	5-5		
	経済学部	経済学科	70	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100				4-5	約5倍	
		経営学科 経済法学科	30 35	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	200	200	100				700		
	医学部	医学科	50	◎	◎				◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	140	140	70		D 140	2	5-7		
		看護学科	35	◎	◎				◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	140	100	70		D 200	2	5-6		
	理工学部	理工学科	269	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100		D 200	2	5-7		
				○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100		D 200	2	900	
	農学部	生物資源科学科	74	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	100	150	50		C,D 200	2	5-7		
			○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	100	100	50		C,D 200	2	600		
後期	教育学部	学校教育学課程 幼小連携教育コース	5	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100	A,B,C,D	200	1	5-5		
		学校教育学課程 幼小連携教育コース 初等教育主専攻	12	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100	A,B,C,D	200	1		5-5
		学校教育学課程 中連携教育コース 中等教育主専攻	5	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	200	100	A,B,C,D	200	1		5-5
	芸術地域デザイン学部	芸術表現コース	10	○	○	○	○	○	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	1	200	(100)	(100)	A,B,C,D	(100)	1	3-3	地歴・公民・数・理から1	
		地域デザインコース	15	○	○	○	○	○	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	1	200	(100)	100	A,B,C,D	(100)	1	4-4		
	経済学部	経済学科	20	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	200	200	100				4-5	地歴・公民・理から1	
		経営学科 経済法学科	20 25	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	200	200	100	A,B,C,D	(100)	1	700		
	医学部	医学科	10	◎	◎				◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	140	140	70		D 140	2	5-7		
		看護学科	5	◎	◎				◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	140	100	70		D 140	2	5-6		
	理工学部	理工学科	90	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	150	150	50		D 150	2	5-7		
				○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	100	100	50		D 150	2	600	
	農学部	生物資源科学科	32	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	100	100	50		C,D 200	2	5-7		
				○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	100	100	50		C,D 200	2	550	

【表の見方】

- ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目、◇は選択教科、△は複数教科受験可能で、高得点採用の科目、□は任意の申請。
- 配点に()を付している場合は選択教科。配点率は大学入試センター試験と個別試験の配点比率を表示。
- 大学入試センター試験では「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」は必ず2科目セットでの選択が必要。この場合の科目数は2つ合わせて「1科目」として扱う。
- 大学入試センター試験の理科における受験パターンをA～Dで表示。Aは基礎2科目、Bは基礎2科目又は専門1科目、Cは基礎2科目及び専門1科目、Dは専門2科目。
- 大学入試センター試験外国語の英語はリスニングの受験が必須です。
- 面接は、評価が低い場合は不合格とすることがあります。

日程	学科・課程等	個別試験																満点	教科数	特色加点	配点比率	備考						
		外国語				国語		数学					理科				総合問題						小論文	実技	面接	調査書	その他	
		コミュ英Ⅰ	コミュ英Ⅱ	コミュ英Ⅲ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	国語総合	国語表現	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B	物理基礎	化学基礎	生物基礎												地学基礎
前期	幼小連携教育コース	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△		△	△											400	2	9:4			
	小中連携教育コース	初等教育主免専攻	地歴・公民2科目型	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△		△	△										400	2	9:4		
			理科2科目型	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△		△	△											400	2	9:4	
		中等教育主免専攻	地歴・公民2科目型	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△		△	△											400	2	9:4	
			理科2科目型	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△		△	△											400	2	9:4	
	芸術表現コース	3科目型																	◎					500		5:5	実技試験は描写表現(12ページ)	
		4科目型																	◎					400		6:4	実技試験は発想表現(12ページ)	
	地域デザインコース																	◎					400		7:4	総合問題の内容は11ページ		
	経済学科 経営学科 経済法学科	◎	◎	◎	◎																		100	1	7:1			
	医学科	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎						◎	◎		400	3	63:40			
	看護学科																		◎	◎			260		65:26			
	理工学科							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎				600	2	3:2	特色加点はインターネット出願登録時にweb上で登録 特色加点の申請は任意		
	生物資源科学科	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎											400	2	3:2	特色加点はインターネット出願登録時にweb上で登録 特色加点の申請は任意		
	後期	学校教育課程 幼小連携教育コース	◎	◎	◎	◎													◎				400	1	10:4			
		学校教育課程 小中連携教育コース 初等教育主免専攻	◎	◎	◎	◎														◎				400	1	10:4		
学校教育課程 小中連携教育コース 中等教育主免専攻		◎	◎	◎	◎														◎				400	1	10:4			
芸術地域デザイン学科 芸術表現コース																			◎				300		5:3	実技は描写・発想表現から1(12ページ)		
芸術地域デザイン学科 地域デザインコース		◎	◎	◎	◎																◎		300	1	6:3	その他は問題解決・提案力テスト(12ページ)		
経済学科 経営学科 経済法学科																			◎				100		7:1			
医学科																				◎	◎		280		63:28	出願後に自己推薦書を提出		
看護学科																				◎	◎		280		59:28	出願後に自己推薦書を提出		
理工学科								△	△	△	△	△	△	△	△								400	1	3:2	特色加点はインターネット出願登録時にweb上で登録 特色加点の申請は任意		
生物資源科学科								◎	◎	◎	◎	◎											200	1	11:4	特色加点はインターネット出願登録時にweb上で登録 特色加点の申請は任意		

8 学部ごとの採点・評価基準，合否判定基準

学部	区分	内容
教育学部	採点・評価基準	<p>①学校教育課程幼小連携教育コース（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】 課された資料の内容を理解しているか，資料の内容に関する知識を有しているか，論述内容が与えられた課題に沿って構成されているか，自分の考えを正確で分かりやすい表現を用いて論理的に述べているか，などの観点から総合的に評価します。</p> <p>②学校教育課程小中連携教育コース（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】 課された資料の内容を理解しているか，資料の内容に関する知識を有しているか，論述内容が与えられた課題に沿って構成されているか，自分の考えを正確で分かりやすい表現を用いて論理的に述べているか，などの観点から総合的に評価します。</p>
	同点者の順位決定	前期日程，後期日程とも同点者は，同順位とします。
	その他	前期日程の個別学力検査において，国語及び数学の2教科を受験した場合は，高得点の教科を採用します。
芸術地域デザイン学部	採点・評価基準	<p>①芸術地域デザイン学科芸術表現コース（前期日程・後期日程） 【実技検査（描写表現）の採点・評価基準】 石膏デッサン又は静物着彩で素描力，造形力をみます。形の正確さや質感，量感，色彩感などから造形活動に必要な力を身に付けているかを総合的に評価します。</p> <p>【実技検査（発想表現）の採点・評価基準】 問題内容の理解力，論理性，独創性をみることにより，芸術表現活動に必要な基礎的発想力を身に付けているかを総合的に評価します。</p> <p>②芸術地域デザイン学科地域デザインコース（前期日程） 【総合問題の採点・評価基準】 与えられた文章，資料の内容を理解しているか，論理的な思考力を身につけているか，基本的な知識や計算力などを身につけているか，適切な表現及び記述がなされているかを評価します。</p> <p>③芸術地域デザイン学科地域デザインコース（後期日程） 【問題解決・提案力テストの採点・評価基準】 与えられた文章，図表などの資料の内容を理解しているか，与えられた課題に対する問題点などを的確に記述しているか，解答者の考えが，見る人にとってわかりやすい適切かつ簡潔な表現となっているかを評価します。</p>
	同点者の順位決定	前期日程，後期日程とも同点者は，同順位とします。
経済学部	採点・評価基準	個別学力検査（後期日程）の小論文では，提示された資料を理解しているか，意見や考えを適切な表現を用いて論理的に書くことができているか，という観点から評価を行います。
	同点者の順位決定	前期日程においては，個別学力検査「外国語」の成績によります。個別学力検査「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「外国語」の成績によります。さらに，大学入試センター試験「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「国語」の成績によります。後期日程においては，個別学力検査「小論文」の成績によります。個別学力検査「小論文」同点の者については，大学入試センター試験「外国語」の成績によります。さらに，大学入試センター試験「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「国語」の成績によります。

学部	区分	内容
医学部	採点・評価基準	<p>○前期日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小論文（看護学科） 小論文は、提示された課題について、論理的な思考力や適切な表現力により的確に記述されているかを評価します。 ・面接 医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し、将来優れた医師、看護職者になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。 なお、評価が低い場合は不合格とすることがあります。 ・調査書 単に学業成績優秀というのみでなく、規則的な生活習慣を保ち、学習意欲、積極性や協調性に富んでいるかを高等学校3年間の行動記録である調査書によって評価します。また、面接にあたっても参考にします。 <p>○後期日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接 2日間にわたり面接試験を実施します。第1日目は調査書等を基に、第2日目は自己推薦書を基に実施します。 医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し、将来優れた医師、看護職者になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。 なお、評価が低い場合は不合格とすることがあります。 ・調査書及び自己推薦書 単に学業成績優秀というのみでなく、規則的な生活習慣を保ち、学習意欲、積極性や協調性に富んでいるかを高等学校3年間の行動記録である調査書及び自己推薦書によって評価します。 また、面接にあたっても参考にします。
理工学部	採点・評価基準	特色加点については、アドミッション・ポリシーに応じて、これまでの活動・実績を評価します。
	同点者の順位決定	個別学力検査の得点によります。個別学力検査の得点と同じ場合は、同順位とします。
農学部	採点・評価基準	特色加点については、アドミッション・ポリシーに応じて、これまでの活動・実績を評価します。
	同点者の順位決定	前期日程、後期日程とも同点者は、同順位とします。

9 特色加点申請書の登録要領

特色加点申請書はインターネット出願システムから連動した専用サイトから入力してください。入力手順の詳細は、本学ホームページ「[受験生の方へ→一般入試](#)」にてお知らせします（12月中旬頃）。

特色加点申請書の作成要領について

「活動実績」とは、志願者の志望分野又は一スに関する高等学校在学中の研究活動等の取り組み、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。入力項目は以下の通りです。

[1] 活動・実績の名称

申請する活動実績について記入して下さい。申請できる活動実績は1件です。

例) 全国大会○○賞受賞、○○の取り組みが○○新聞に掲載、○○ボランティア活動のリーダー、海外語学研修への参加など

- [2] 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称
該当する機関名を記入してください。
例) ○○連盟, ○○協会, NPO法人○○○○, ○○自治体, ○○高等学校など
- [3] 実績取得年月又は活動期間
該当する活動期間又は実績取得年月を記入してください。
- [4] 活動実績等を証明する資料および参考資料等
コンクール入選や資格取得等を証明する資料, 新聞, 雑誌等に掲載された記事, 活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は登録してください。また, 活動実績等を証明するものだけでなく, 「[6]アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性」を示す根拠資料を登録することもできます。
(添付ファイルの種類: 利用可能な拡張子)
png, jpg, jpeg, gif, pdf, xls, docx, pptx, rtf, txt, csv, md, html
(動画等を登録する場合)
動画等の容量が大きいファイルは, 以下のサイトを利用してURLを登録できます。
YouTube, Vimeo, SlideShare, Speaker Deck, GitHub, Bitbucket, 500px, Flickr, pixiv(ピクシブ), SoundCloud
- [5] 活動実績の概要
申請する活動実績等の概要について, 具体的に記入してください(規模, 参加資格, 入賞条件, 課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください)。グループ等で実施した場合は, 申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか, 具体的に記述してください。(400字以内)
- [6] アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性
申請する活動・実績を通して身に付けた能力・スキルや経験などが, 大学入学後の学習や活動に, どのように活かせるかについて記述してください。根拠資料や参考資料等があれば, 『活動実績等を証明する資料及び参考資料等』において登録してください。(400字以内)

※検定料の支払い手続きが完了した後は, 特色加点申請書の内容を変更することはできません。

10 試験場、入室時刻及び試験日程

【前期日程】

(1) 試験場

○教育学部，芸術地域デザイン学部，経済学部，理工学部，農学部
佐賀大学本庄キャンパス（佐賀市本庄町1番地）

○医学部
佐賀大学鍋島キャンパス（佐賀市鍋島5丁目1番1号）

(2) 試験室

試験室の配置図及び試験場の下見については，試験日の3～4日前に本学ホームページに掲載します。

(3) 入室時刻

○教育学部，芸術地域デザイン学部地域デザインコース，経済学部，医学部，農学部
8時30分から9時00分までの間に各試験室に入室してください。

なお，医学部の第2日目については，本学ホームページに掲載する「平成31年度佐賀大学医学部一般入試（前期日程）個別学力検査等受験上の注意」で指定された時間内に受付を済ませてください。

○芸術地域デザイン学部芸術表現コース
8時45分までに芸術地域デザイン学部1号館玄関に集合してください。

○理工学部
11時30分から12時00分までの間に各試験室に入室してください。

(4) 試験日程

学部等名		平成31年2月25日(月)			平成31年2月26日(火)		
		開始時刻	終了時刻	開始時刻	終了時刻	開始時刻	終了時刻
		科目名（試験時間）		科目名（試験時間）		科目名（試験時間）	
教育学部		9：30～11：10 英語（100分）	12：30～14：10 数学（100分）	15：10～16：50 国語（100分）			
芸術地域デザイン学部	芸術表現コース (注1)	9：30～12：30 実技検査（描写表現） 昼食休憩1時間を挟み，6時間で1課題を解答します。		13：30～16：30 実技検査（描写表現）			
		9：30～12：30 実技検査（発想表現） 昼食休憩1時間を挟み，5時間で1課題を解答します。		13：30～15：30 実技検査（発想表現）			
	地域デザインコース	9：30～11：10 総合問題（100分）					
経済学部		9：30～11：10 英語（100分）					
医学部	医学科 (注2)	9：30～11：10 英語（100分）	12：30～14：30 数学（120分）	15：30～17：00 理科（90分）	9：10～ 面接		
	看護学科 (注2)	9：30～11：00 小論文（90分）			9：10～ 面接		
理工学部			12：30～14：30 数学（120分）	15：30～17：00 物理又は化学（注3） （90分）			
農学部		9：30～11：10 英語（100分）	12：30～14：30 数学（120分）				

(注1) 昼食時間の弁当購入や外食はできませんので，各自昼食を用意してください。

(注2) 第1日目の試験を欠席した者は失格とし，第2日目は受験できません。

(注3) 出願登録時に選択した1科目を受験します。

【後期日程】

(1) 試験場

○教育学部, 芸術地域デザイン学部, 経済学部, 理工学部, 農学部
佐賀大学本庄キャンパス (佐賀市本庄町1番地)

○医学部
佐賀大学鍋島キャンパス (佐賀市鍋島5丁目1番1号)

(2) 試験室

試験室の配置図及び試験場の下見については, 試験日の3~4日前に本学ホームページに掲載します。

(3) 入室時刻

○教育学部, 芸術地域デザイン学部地域デザインコース, 経済学部, 理工学部, 農学部
8時30分から9時00分までの間に各試験室に入室してください。

なお, 理工学部志願者のうち, 物理又は化学のみ受験する場合は, 12時00分から12時30分までの間に入室してください。

○芸術地域デザイン学部芸術表現コース
8時45分までに芸術地域デザイン学部1号館玄関に集合してください。

○医学部
本学ホームページに掲載する「平成31年度佐賀大学医学部一般入試(後期日程)個別学力検査等受験上の注意」で指定された時間内に受付を済ませてください。なお, 面接は第1日目と第2日目の2回行います。

(4) 試験日程

学部等名		平成31年3月12日(火)		平成31年3月13日(水)			
		開始時刻	終了時刻	開始時刻	終了時刻	開始時刻	終了時刻
		科目名 (試験時間)		科目名 (試験時間)		科目名 (試験時間)	
教育学部		9:30~11:10 英語 (100分)		12:30~14:10 小論文 (100分)			
芸術地域デザイン学部	芸術表現コース (注1)	9:30~12:30 実技検査 (描写表現又は発想表現) 昼食休憩1時間を挟み, 5時間で1課題を解答します。		13:30~15:30 実技検査 (描写表現又は発想表現)			
	地域デザインコース	9:30~11:10 英語 (100分)		12:30~14:10 問題解決・提案力テスト (100分)			
経済学部		9:30~11:10 小論文 (100分)					
医学部 (注2) (注3)		9:10~ 面接				9:10~ 面接	
理工学部		9:30~11:30 数学 (120分)		13:00~14:30 物理又は化学 (注4) (90分)			
農学部		9:30~11:30 数学 (120分)					

(注1) 昼食時間の弁当購入や外食はできませんので, 各自昼食を用意してください。

(注2) 自己推薦書を所定の期日までに提出しなかった者は失格とし, 試験は受験できません。

(注3) 第1日目の試験を欠席した者は失格とし, 第2日目は受験できません。

(注4) 理科を受験する者は, 出願登録時に選択した, いずれか1科目を受験します。

11 受験にあたっての主な注意事項

- (1) 出願期間終了後、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷してください。
また、試験日の3～4日前に本学ホームページの「[受験生の方へ → 一般入試](#)」に試験室等を掲載します。
当日は、受験票を持参の上、指定された場所に集合してください。
- (2) 試験場建物内には、本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を提示し入場してください。
- (3) 本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を忘れたとき又は紛失したときは、直ちに試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- (4) 試験室においては、監督者の指示に従ってください。
- (5) 試験室では本学の受験番号と机上の番号が一致するように着席し、本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を机上の右上に置いてください。机上には、受験票、筆記用具〔鉛筆（シャープペンシルを含みます。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除きます。）、コンパス、小型三角定規、直線定規〕、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）以外の物は置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、机の下足の元又は横に置いてください。
- (6) スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (7) 試験開始後30分以上遅刻した者は、入室できません。また、試験途中での退室は認めません。なお、交通機関の事故により、試験開始後30分以上遅刻した者は、試験場本部に申し出てください。
- (8) 試験時間中、トイレを申し出たい者及び気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (9) 問題冊子は持ち帰ってください。計算紙又は下書き用紙が配付された場合はそれも持ち帰ってください。
- (10) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (11) 過去に麻疹（はしか）の予防接種を受けていない者や、麻疹にかかったことがない者は受験前に予防接種を受けることをお勧めします。
- (12) 受験者は、試験日の前日、下見をして試験場の場所を確認してください。

前期日程	平成31年2月24日(日)13時から16時まで
後期日程	平成31年3月11日(月)13時から16時まで

- (13) 前日の下見及び試験当日は、自家用車による入構はできません。
本学の試験会場周辺の道路は、午前7時30分頃から同9時頃まで渋滞します。試験当日はさらなる渋滞が予想されますので、電車、バス等の公共交通機関を利用し、余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (14) 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分余裕をもって、行動してください。
- (15) 大学入試センター試験の受験票は、合格者発表後の入学手続の際に必要なので保管しておいてください。
- (16) 面接では、受付から解散までの所要時間が多少長くなることもあるので、その心づもりでいてください。
- (17) 芸術地域デザイン学部の実技検査は、昼食休憩1時間を含め試験途中での退室は認めておりません。このため、弁当購入や外食ができませんので、必ず昼食を持参してください。
なお、昼食場所は別途準備しています。
スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末等の電子機器類については、休憩時間内を含めてその使用を禁止しますので試験終了までお預かりします。
- (18) その他不明の点があれば、学務部入試課（試験当日は、試験場本部）に問い合わせてください。

12 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、本学（本庄キャンパス）美術館前広場に合格者の受験番号を掲示するほか、本学所定の合格通知書をもって通知します。
また、合格者発表日の10時30分頃から本学ホームページでも確認できます。
- (2) 発表期日
前期日程 平成31年3月9日(土) 10時
後期日程 平成31年3月22日(金) 10時

- (3) 電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

13 入学手続

(1) 入学手続の内容

下記(2)の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

① 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します。）、写真（2枚）

② 入学料

282,000円（入学手続時に納入してください。）

※この金額は、平成30年4月現在のものです。

(2) 入学手続期間

・前期日程 平成31年3月11日(月)から3月15日(金)17時までに必着するように発送してください。

・後期日程 平成31年3月24日(日)から3月27日(水)17時までに必着するように発送してください。

なお、後期日程に限り、合格者発表から入学手続締切日までの期間が短いため、3月24日(日)、25日(月)、26日(火)、27日(水)に来学して入学手続ができます。来学希望の方は事前に本学教務課（0952-28-8164）へご連絡ください。

期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

(留意事項)

① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。

② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方

・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

(3) 入学辞退について

入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は、入学料の全額を納入してください。

(4) 注意事項

① 一つの国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う大学を除きます。）に入学手続を完了したときは、それ以後にこれを取り消して、他の国公立大学に入学手続をとることはできません。

② 入学手続の全般にわたる詳細な手続方法は、入学手続関係書類の中に記載します。

14 佐賀大学かささぎ奨学金

本学に強く入学を希望する成績優秀な学生に対し学生の勉学意欲及び修学環境の向上並びに本学学生の模範となるような優れた人材を育成するため、本学独自の制度として成績優秀学生に対し返還不要の奨学金を設けています。

1. 奨学金額、給付期間等

(1) 年額30万円を4年間給付します。（医学部医学科は6年間）

(2) 給付継続には学業成績などにより年度ごとに更新の審査を行います。

(3) 奨学金を返還する必要はありません。

(4) 奨学金の受給者は、以下の奨学生の義務を負うものとします。

・採用時に入学後の抱負を書いて提出すること

・1年間の学生生活について報告するとともに次年度の抱負を書いて提出すること

・年に一度、教員との懇談会に出席すること

・最終学年は、学長との懇談会に出席すること

・大学の行事等に可能な限り参加すること

2. 奨学生採用数（14名）
 - (1) 前期日程10名
教育学部、農学部 各1名
芸術地域デザイン学部、経済学部、医学部、理工学部 各2名
 - (2) 後期日程4名
教育学部、経済学部、理工学部、農学部 各1名
3. 選考方法
 - (1) 一般入試の各日程の合格者のうちから、入学試験（センター試験及び個別学力試験等）の成績上位者を各学部において奨学金受給内定者として選考します。
 - (2) 合格発表後に奨学金受給内定者に対し、受給希望の有無を電話にて確認します。
 - (3) 本学ホームページに奨学金受給内定者の受験番号を掲載します。
4. その他
この奨学金への事前申込手続きは不要です。

15 授業料

- (1) 授業料の金額
267,900円（前期・後期） [年額535,800円]
※この金額は、平成30年4月現在のものです。
- (2) 納入方法
授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。
- (3) 口座振替日
前期分：2019年5月27日(月) 後期分：2019年11月27日(水)

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくこととなります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>

授業料免除の申請対象者

- ・ 経済的理由（各種ローンや負債等の返済を除く）によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・ 入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

16 入学準備学習について

理工学部合格者には、合格者発表後から入学するまでの間に、次の入学準備学習を課します。

- ・ 数学（ベクトル、積分）のeラーニング
※eラーニングとは、インターネットなどのコンピューターネットワークを通じて学習する方式です。
受講方法などは合格通知書に同封の書類をご参照ください。

17 欠員の補充方法

入学手続締切日の時点で、入学手続完了者が募集人員に満たない場合には、次の方法により欠員を補充します。

- (1) 平成31年3月28日(木)から平成31年3月31日(日)までの間に追加合格者を決定し、欠員を補充します。
- (2) 追加合格の通知は、電話により行います。
電話により追加合格の連絡を受けた者は、速やかに入学意志の有無を決定の上、本学へ電話で連絡してください。
- (3) 入学手続は、原則として追加合格の通知で本学が定めた期日までに本学に来学の上、行ってください。
その方法等は、「13 入学手続」に準じて行います。
ただし、合格通知書及び入学手続関係書類は、本学へ来学の際、直接本人に交付します。

詳細な手続方法は、追加合格の通知の際に指示します。

- (4) 本学が定めた期日内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

18 入学許可の取消し

- (1) 平成 31 年 3 月に高等学校卒業見込みで受験した者で、平成 31 年 3 月までに当該高等学校を卒業できない者は入学許可を取消します。
- (2) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取消することがあります。

19 請求により本人に開示される個人情報

1. 入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

(1) 成績通知の内容

大学入試センター試験の科目毎の成績、個別学力試験等の成績及び募集区分毎の総合順位を通知します。ただし、理工学部及び農学部については特色加点の取扱いを考慮した内容となります。

医学部は、合格者には総点、合格最高点、合格最低点及び合格平均点を、不合格者には合格最高点、合格最低点及び合格平均点、合格最低点との得点差をランク別（それぞれのランクの合計人数を含みます。）に通知します。

なお、第 1 次選考不合格者及びセンター試験の科目不足による無資格者には通知しません。

(2) 成績の通知時期

出願時に成績通知を希望した志願者に 2019 年 5 月 1 日以降に成績通知を郵送します。成績通知書が 5 月 31 日(金)までに届かない場合は、入試課に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400 円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

2. 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、入試課窓口での閲覧の形で行います。

(1) 開示期間

5 月 1 日(水)から 5 月 31 日(金)の午前 9 時～午後 5 時（土・日・祝日を除く。）

(2) 開示内容

学習成績や評定平均値などの客観的事実に係る個人情報は開示しますが、主観的評価に係る情報の「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

(3) 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

(4) 開示場所

佐賀大学入試課

20 個人情報の取扱い

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む）以外に、教育目的等（入学金・授業料免除、入学金徴収猶予及び奨学金等を含む）に利用します。

国公立大学・学部の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第 9 条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

21 インターネットによる入試情報の提供

佐賀大学入試ホームページに以下の内容を掲載します。

項 目	提供開始時期	内 容
一般入試の志願者数及び 志 願 者 倍 率 速 報	願書受付日から	募集単位毎に、毎日掲載します。 (土、日を除く)
合 格 者 発 表	○前期日程 平成31年3月9日(土) 10時30分頃から ○後期日程 平成31年3月22日(金) 10時30分頃から	募集単位毎に、合格者受験番号を掲載します。 ※合格発表直後は、回線が大変込み合うため、接続に時間がかかる場合があります。 ※やむを得ない事態が生じた場合、ウェブサイトへの掲載を一時中断することがあります。
追 加 合 格 情 報	平成31年3月28日(木) 10時頃から	追加合格を実施する学部、学科・課程等を掲載します。

22 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書(様式は任意)を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

*申請書の内容

志願学部・学科(コース・専攻)

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先(氏名、電話番号、住所、出身高校)

○相談の時期

平成31年1月21日(月)まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

23 宿泊施設の斡旋等について(佐賀大学生協)

(1) 受験者の宿泊斡旋について

佐賀大学生協生活協同組合(以下、佐賀大学生協と略す)では受験者の宿泊斡旋は行いません。宿泊を必要とする場合は、次のところに照会すると便利です。

なお、この他、宿泊斡旋を行うところもあります。

(ア) JTB コンベンションサポートセンター

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBC ビル6F 電話092-751-2102

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30(土日祝日は休み)

(イ) 日本旅行佐賀支店

〒840-0816 佐賀市駅南本町3-7 電話0952-24-2218

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30(土日祝日は休み)

- (2) アパート・マンション等の紹介，教科書教材等の資料請求について
合格者へのアパート・マンション等の紹介は，佐賀大学生協や周辺不動産業者が行っています。受験時に資料請求案内を配布しますが，早めの資料請求予約，問合せは以下の方法よりお願いします。教科書，教材等の案内も平成31年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

(ア) インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において，「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日，登録された住所に資料を送付いたします。

(イ) 電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生協 佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜10：00～17：00

(ウ) 佐賀大学生協のホームページから資料請求する

<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/scoop/>「佐賀大学生協」で検索下さい。

アパート・マンションの紹介時期は以下のようになっています。

・通常期 月曜～金曜 10：00～16：00 本庄キャンパスかささぎホール2F

・特別斡旋日 平成31年3月9日(土)～31日(日) 10：00～15：00 本庄キャンパスかささぎホール2F

※この期間，後期日程試験日3月12日(火)以外は土日祝日も営業します。

なお，3月11日(月)は後期日程の下見日（13：00～16：00）のため，構内の交通規制を行います。

自家用車で来られる場合は，担当者の指示に従って，通行・駐車をお願いします。

24 「JAPAN e-Portfolio」学びのデータ提出について

- 本学は、文部科学省入学者選抜改革推進委託事業（主体性分野）に参画し、多面的・総合的評価の実現を目指しています。任意に提出いただいたデータは、以下の目的で利用します。

- 利用目的

※入学者選抜には利用しないため、合否には一切影響いたしません。

○ 参考・参照利用

○ 統計データ活用

- 学びのデータ提出方法

○ JeP 出願コード請求票を出力し、出願書類と併せて提出してください。

○ 出力方法は、本学ホームページ【[「学びのデータ」を大学に提出するには \(PDF\)](#)】を参照してください。

○ 「学びのデータ」には、高校の先生の「承認」を受けないと大学に提出できないものがあります。

- 提出していただく情報

○ すべてのデータ

- 詳細な提出方法は、高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」をご覧ください。

<https://jep.jp/EPortfolio/statics/faq/syutsugan.html>

JAPAN e-Portfolio サポートデスク

0120 - 505347 （通話料無料）

受付時間 月～金 8:00～19:00 土 8:00～17:00

祝日、年末・年始除く

25 お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL：0952-28-8178（平日の9:00～17:00）

e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

26 佐賀大学における個人ノートパソコン等の活用について

佐賀大学では、平成31年度入学生より、学生一人ひとりが個人のノートパソコン等を保有していることを前提とした教育を開始します。

目的

従来の大学では、教員が知識を伝達する講義が教育の中心でした。近年では、学生が自ら課題を発見し解決方法を開拓するアクティブラーニングと呼ばれる手法が重視されています。佐賀大学でも、授業中に学生がインターネットなどを通じて事例などを調査する、調査結果をグループで取りまとめ発表するなどのアクティブラーニング手法を取り入れようとしています。また、経済や交通、人口移動などのデータを分析し、新しいサービスを開発しようとするデータサイエンスの教育にも力を入れようとしています。このような教育を進めていくうえで、パソコンのある特別な教室ではなく、普通の教室の授業で、学生一人ひとりがノートパソコン等を持ち、活用できることが必要となります。

一人ひとりのPC

上記の目的を達成するために、平成31年度入学生より、学生一人ひとりにノートパソコン等を保有していることを求めることになりました。個人のノートパソコンを利用した授業は1年生から始まります。ただし、入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコンや、タブレット（キーボードは必要）でも十分です。

佐賀大学ではMicrosoft社とのライセンス契約を締結し、Office（Word, Excel, PowerPoint他）を無償で利用することができます。また、ウィルス対策ソフトウェアについても利用できますので、事前に購入する必要はありません。これらのソフトウェアについては、入学後にインストール作業等を支援します。また、学内は無線LAN環境が整備され、学生は自由に利用することができます。

新規購入する場合のノートパソコンの性能などについては、平成30年12月頃に、佐賀大学ホームページ等を通じてお知らせする予定です。

本件に関する問い合わせ先
佐賀大学学務部教務課（教育企画）
TEL 0952-28-8163

Ver. 1.0